



■学校教育目標■ 自ら考え 正しく判断し 行動する 感性豊かな子

3年生 葦陽高校の生徒と交流

久松台小だより

福山市立久松台小学校

2021年(令和3年)
12月22日(水)発行

子ども達と考え、創り出した2学期!

たくさんの応援とご協力ありがとうございました

2学期のスタートから、新型コロナウイルス感染症の拡大により、子ども達が安心して学習できる状況を作るため、教室の中のロッカーや教師用机を廊下に出したり、教室移動をして授業をしたりしてきました。それに伴い、行事の予定の日程を変更、内容を工夫等「できるようにするための工夫、昨年よりもできることを増やすための方法」を子ども達と共に考え、進めてまいりました。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をいただき、実施できたと感謝致しております。本当に有難うございました。3学期も、マラソン大会(1月)、参観日(2月)、卒業式・修了式(3月)と続きます。今、福山市は少し落ち着いている状態ですが、冬休み中も「マスク着用、手洗い、3密を避ける、睡眠とバランスの良い食事」等、新しい生活様式について子ども達と話をしていただき、引き続き、感染予防対策をどうぞよろしくお願い致します。

また、朝早くから、学校の周囲や西門、児童の昇降口周辺を掃除してくださる地域の皆様、防犯ボランティア、ばら会、図書ボランティア、クラブボランティアの皆様、本校の子ども達の為に大きなお力添えをいただき本当にありがとうございます。心より、感謝申し上げます。

4年生 校区で総合的な学習の時間の交流

12月10日(金)の1,2時間目に、城北中学校区の小学校4校の4年生と城北中学校の1年生がオンラインで「総合的な学習の時間の交流会」を行いました。それぞれの学校の取組を動画にして、同じ時間にオンラインで見合いました。その後、それぞれの学校に質問したり、感想を伝えたりしました。平和について、環境問題、福祉の問題、SDGsについて等、それぞれの学校で調べ学習をして学んだことや実際に自分達で取り組んでみたことを、伝え合いました。直接触れ合うことはできませんでしたが、同じ時間に同じ学習をしていることを実感し、また、質問等のやり取りを実際に行うことで、校区の小中学校の子ども達がつながることができました。



12月10日(金)5校時に、葦陽高校の生徒10名が「総合的な探究の時間」で学んだ運動の楽しさを、本校の3年生の子ども達に伝えるために来てくれました。

葦陽高校の生徒さん達は、小学生に分かるようにと、生徒が先に手本を見せ、かみ砕いて説明してくれました。子ども達は、どんなことをするのかとてもワクワクしながら説明を聞き、葦陽校の生徒さんと一緒に2種類の鬼ごっこを楽しみました。運動する楽しさを感じることができ、葦陽高校の生徒さんの思いは伝わったと思います。



6年生 オリンピック・パラリンピック事業「走り方教室」

12月13日(月)の2・3時間目に、オリンピック・パラリンピック事業として、アテネオリンピックに日本代表として出場した元陸上選手の松田亮様(現在 広島経済大学スポーツ経営学科准教授)がお越しくださいました。講演の中では、「何か一つでいいから続けること」「みんなとつながること」「相手のことを考える」「考えて行動する」ことの大切さを教えてくださいました。

その後の実技指導では、もも上げ、足先の向き等、実際にお手本を示しながらお話していただきました。最後には、子ども達と競走していただきました。子ども達は「すごい速さにびっくり。」「ももをへそまで上げるなんて知らなかった。」「教えてもらった走り方を取り入れて、走ってみたい。記録をとりたい。」と走ることに興味をもつことができました。



＜学校閉庁のお知らせ＞

12月28日(火)～1月4日(火)の間は、年末年始の休業と児童及び教職員の心身の健康の増進、新型コロナウイルス感染症対策、地球環境保護及び省エネルギーの推進のため、学校には誰もおりません。

期間中、**緊急な連絡が必要な場合**は、教育委員会へお願いします。

福山市教育委員会 学事課 084-928-1112
学びづくり課 084-928-1275

地域の方々が
作られた
「とんど」です。



本年も、本校の教育推進にご理解とご協力、どうもありがとうございました。来年も、どうぞよろしくお願いいたします。

